



【開催要綱】

第4版

主 催：愛媛新聞社・NPO 法人 RES

特別協賛：株式会社タカラレーベン、株式会社レーベンコミュニティ

【事務局】

NPO 法人 RES

〒791-0243

愛媛県松山市平井町 1426 番地 2

問い合わせ：info@edu-npo.com

愛媛新聞社 営業局

〒790-8511

愛媛県松山市大手町 1 丁目 12-1

問い合わせ：089-935-2313



【えひめ SDGs 甲子園 Web サイト】

<https://sdgs.edu-npo.com>

えひめ SDGs 甲子園 2023 開催要綱

事業名称	Towards2030 えひめ SDGs 甲子園 2023 ～高校生実践プロジェクト～
主 催	愛媛新聞社・NPO 法人 RES
特別協賛	株式会社タカラレーベン、株式会社レーベンコミュニティ
後 援	愛媛県、愛媛県教育委員会、J I C A 四国、NHK 松山放送局、南海放送、 テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛 C A T V、FM 愛媛、 ウィークリーえひめリック、愛媛こまち、えひめリビング新聞社、タウン情報まつやま (以上予定)
開催趣旨	本大会は、新学習指導要綱に記載されている「持続可能な社会の創り手」を育成するために、SDGs の達成に向けた地域課題について研究することで、課題の発見力や解決できる行動力を養っていくことを目的としています。 また、ESD (持続可能な開発のための教育) 実践の場として、地域や仲間との交流を通し、コミュニケーション力を高め、多様な価値観や環境を尊重する思考力を身に付けることができる実践型プロジェクトを目指しています。自らの経験 (成功や失敗) を省み、次のアクションへ一歩を踏み出すことで、「持続可能な将来の実現」に向けた行動の変革に寄与するものと考えます。
開催日程・場所	【キックオフ交流会】 令和 5 年 7 月 15 日 (土) 松山市総合コミュニティセンター 3F 大会議室 【予選審査】 令和 5 年 8 月 4 日 (金) ～ 8 月 8 日 (火) 【本選】 令和 5 年 9 月 16 日 (土) 松山市青少年センター 3F 大ホール

キックオフ交流会概要

事業名称	キックオフ交流会	
日 程	令和 5 年 7 月 15 日 (土) 9:30 ～ 16:05	
場 所	松山市総合コミュニティセンター 3F 大会議室	
スケジュール	9:00～9:30	受付
	9:30～9:40	開会・主催挨拶
	9:40～10:00	オリエンテーション
	10:00～10:25	講演（タカラレーベンの取り組み）
	10:25～10:35	休憩
	10:35～10:50	チーム紹介
	10:50～11:05	昨年参加者からのアドバイス
	11:05～12:00	参加者交流
	12:00～13:00	昼休憩
	13:00～16:00	SDGs カードゲーム
	16:00～16:05	閉会

予選審査概要

予選審査について

1. 本大会の参加申込締切日である、**令和 5 年 5 月 24 日 (水) 18:00** までに応募し、参加が確定したチームのみ予選審査への参加を認める。
2. 予選審査は、参加チームより提出された 3 本の動画を審査することで行う。
3. 審査の結果、総合得点上位 12 チームを本選への進出チームとする。

審査方法について

1. 審査する動画は次の通りとする。
 - 1) テーマ紹介・テーマ選択理由
 - 2) 活動した内容のプレゼン
 - 3) 活動の振り返り
2. 特別審査員 3 名、参加チーム（1 チーム 1 票）により審査を行う。また、配点比率は、「3：7＝特別審査員：参加チーム」とする。
3. 特別審査員 3 名は、タカラレーベン代表者 1 名、愛媛新聞社代表者 1 名、RES 代表者 1 名とする。
4. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
5. 審査期間は、**令和 5 年 8 月 4 日 (金) 17:00 ～ 8 月 8 日 (火) 18:00** までとする。
6. 審査員は、「えひめ SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で動画を視聴し、審査基準に基づきこれを審査。「えひめ SDGs 甲子園 Web サイト」の審査フォームより結果を送信する。

審査基準について

1. 次の5項目を審査基準とする。

企画力	新規性および革新性 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出しているか。	10 点
表現力	共感を得るためのストーリーおよび表現手法 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができているか。	10 点
つながり力	人とのつながり、周りを巻き込む力 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができるか。	10 点
持続可能性	継続することで、目標達成に繋がるか 一過性のものではなく、SDGs のゴール達成に結びつくものになっているか。	10 点
動画制作力	企画構成、ストーリー性 テーマに基づいたストーリー構成で、見せ方に工夫がされているかなど完成度の高い動画となっているか。	10 点

審査用動画について

1. 予選用の動画として次の3本の動画を制作し、期日内に提出すること。
2. 動画には指定する内容を含めることとする。なお、指定されている内容以外を含めることは可能。

1) チーム紹介・テーマ紹介

提出期日 **令和5年5月31日(水) 18:00**
動画公開日 令和5年6月2日(金) 17:00
動画時間 5分以内
内容 高校名、チーム名、チーム名の由来、メンバー紹介、テーマ、テーマ選択理由
ファイル名称 チーム名_1

2) 活動内容

提出期日 **令和5年8月2日(水) 18:00**
動画公開日 令和5年8月4日(金) 17:00
動画時間 7分以内
内容 テーマ、解決したい課題、課題に対して行った活動、活動した成果
ファイル名称 チーム名_2

3) 振り返り

提出期日	令和 5 年 8 月 2 日 (水) 18:00
動画公開日	令和 5 年 8 月 4 日 (金) 17:00
動画時間	5 分以内
内容	活動を振り返った感想、成功や失敗したこと、学習したこと、気付いたこと
ファイル名称	チーム名_3

- ・ファイル形式は、mp4 又は mov とする。
- ・提出方法は、事務局が提供する Google ドライブへアップロード。
- ・提出された動画は「えひめ SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で公開する。

審査結果について

1. 令和 5 年 8 月 10 日 (木) 17:00 「えひめ SDGs 甲子園 Web サイト」にて本選出場チーム名を公開するものとする。
2. 予選審査の対象となったチームには、合否にかかわらず、選考の結果をメールで送付する。
なお、送付先は、参加申込時に登録されたメールアドレスとする。

本選概要

本選について

1. 予選審査を突破した 12 チームで、期日までにプレゼン用資料を所定の方法で提出したチームのみ参加可能とする。
2. 本選は、当日行うプレゼン内容を審査することで行う。
3. 審査の結果、総合得点に応じて表彰を行う。

事業名称	本選
日 程	令和 5 年 9 月 16 日 (土) 9:30 ～ 16:10
場 所	松山市青少年センター 3F 大ホール

スケジュール	9:10～9:30	受付
	9:30～9:50	開会・主催挨拶・来賓挨拶・来賓紹介
	9:50～12:00	発表 (20 分×6 チーム)
	12:00～13:00	昼休憩
	13:00～15:10	発表 (20 分×6 チーム)
	15:10～15:20	休憩
	15:20～15:30	審査・投票
	15:30～15:50	全体記念撮影・歓談 (フリー)
	15:50～16:00	結果発表・表彰式
	16:00～16:10	総評・閉会

プレゼンについて

1. プレゼンの持ち時間は 10 分とする。
2. プレゼン内容は自由に構成できるものとする。
3. Microsoft PowerPoint (バージョン不問) を利用し、プレゼン用の資料を作成。
令和 5 年 9 月 13 日 (水) 12:00 までに事務局が提供する Google ドライブへファイルをアップロードする。事務局がプレゼン用のパソコンにダウンロードし、本選では準備されたパソコンを使ってプレゼンを行う。なお、参加者のパソコン利用は不可とする。
4. プレゼンで利用できる機材は、次の通りとし、いずれも事務局が準備を行う。括弧は数量。
プロジェクター (1)、スクリーン (1)、ワイヤレスマイク (2)、ポインター (1)、
ホワイトボード (1)、音響設備、インターネット環境
5. 10 分間のプレゼン終了後、7 分間の質疑応答を行う。

審査方法について

1. 特別審査員 3 名、参加チーム（1 チーム 1 票）により審査を行う。また、配点比率は、「3：7＝特別審査員：参加チーム」とする。
2. 特別審査員 3 名は、タカラレーベン代表者 1 名、愛媛新聞社代表者 1 名、RES 代表者 1 名とする。
3. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
4. 審査員は、全てのプレゼン終了後、審査基準に基づき審査を行う。
5. 「えひめ SDGs 甲子園 Web サイト」の審査フォームより結果を送信する。

審査基準について

1. 次の 5 項目を審査基準とする。
ただし、動画制作力に関しては、予選審査で得たポイントを次の計算式で算出し、自動付与されるものとする。

【計算式】

動画制作力の合計点÷予選参加チーム数＝平均点

平均点×本選参加チーム数＝加算得点（四捨五入）

例）動画制作力の合計点が 156 点、予選参加チーム数が 20 チーム、本選参加チーム数が 12 チームだった場合

$$156 \div 20 = 7.8 \quad \cdot \quad 7.8 \times 12 = 93.6$$

少数以下を四捨五入し、94 ポイントが自動加算される。

企画力	新規性および革新性 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出しているか。	10 点
表現力	共感を得るためのストーリーおよび表現手法 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができているか。	10 点
つながり力	人とのつながり、周りを巻き込む力 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができるか。	10 点
持続可能性	継続することで、目標達成に繋がるか 一過性のものではなく、SDGs のゴール達成に結びつくものになっているか。	10 点
動画制作力	企画構成、ストーリー性 テーマに基づいたストーリー構成で、見せ方に工夫がされているかなど完成度の高い動画となっているか。	10 点

表彰について

1. 本選における表彰は下記のとおりとする。

グランプリ (1 チーム)

準グランプリ (2 チーム)

特別賞 タカラレーベン賞 (1 チーム)

審査員特別賞 (1 チーム)